



2026年2月15日 教会学校・中高生会 典礼奉仕

別れと出会い、そして一歩

主任司祭 ビジュー・キシヤケール

毎年3月は四旬節の真つ只中ですが、年度末の時期や、卒業時期、移動などの時期と重なっていることもあり、四旬節ということ、節制などが呼びかけられている中で、お祝い事も多い時期として、戸惑うこともあり、今回南山教会からも異動の対象となる司祭がいます。そして赴任してくる司祭もいます。まず、デ・グスマン・ドンドン（ドニー）神父様が異動となり、フィリップピンで働くこととなります。寂しいことですが、復活祭のお祝いを持ってドニー神父様の新たな場所での活躍を応援しお送りしたいと思います。そして昨年司祭に叙階されたヨセフ・グエン・バン・ニヤット神父様が5月から南山教会の助任司祭として赴任されます。南山教会の助任として迎え、南山教会での活躍を祈ります。

さて、南山教会は75周年の記念を迎え、3月中にその記念冊子が皆様に届くことと思います。未来に向けてこれから教会共同体で目指したいことを皆様に分かち合いたいと思います。76年目に入った南山教会共同体ですが、今年には信徒の地区制度を作りたいと思います。5月からは司祭団による聖書勉強会、カテキズム、洗礼希望者入門講座などを開始します。その他に新たに、5月から聖書朗読リレーを開始し、聖書を読む習慣を私たちの教会共同体として始めたいと考えています。創世記から毎週一章ずつ読み、各自でお家で読み、聖書朗読リレー担当者を各ミサで交代して行き、一人でも多くの方が1週間に聖書を読むことが目的です。読んだ箇所の大げなポイントを司祭団で皆様に提供します。ぜひ、教会共同体のみなさん、参加して下さい。教会で聖書勉強に参加できない方にも聖書に触れる機会となるでしょう。また、今年の後半を目処に信徒の地区制度を導入したいと思えます。年齢、性別を問わず集い、分かち合い、共に祈り、教会のことの話しあいなどができる場となることを期待します。

教会は典礼を中心に年間を通して様々な行事を行っています。その中で、様々な方法や形を取り入れながら、一人でも多くの人がお互いを知ることによって信仰の歩みをより深く、より豊かになることを目指しましょう。そして次世代の方々を育て、教会がさらに成長していくように皆様と共に歩んでいきましょう。

平日のミサ時刻：

月曜日・水曜日・木曜日・土曜日 午前7時
 第4土曜日 午前10時30分 子供のミサ(ナザレ館)
 火曜日 午後7時
 金曜日 午前10時
 ゆるしの秘跡は各主日ミサ前に受けることができます。

主日のミサ時刻：

土曜日 午後5時 (ミサ前4時半聖体賛美式)
 日曜日 午前8時・10時
 Sunday Mass in English 9:30 am
 (in the Marian Hall)
 ベトナム語のミサ 第4日曜日 午後2時

巡礼記（2月） 大川 隆
 東京大司教区 フランシスコ・
 チャペル・センター（2月15日）



聖フランシスコ年にあたり、アシジの聖フランシスコを守護の聖人に捧げる教会や、フランシスコ会、コンベンツアル聖フランシスコ会およびアトンメントのフランシスコ会が司牧している教会を巡ることになりました。スタートはビルが立ち並ぶ六本木にあるフランシスコ・チャペル・センターで、フランシスコ会の日本管区本部と聖ヨゼフ修道院に隣接しています。六本木外国人共同体とも呼ばれ「英語を話す信者のため」と

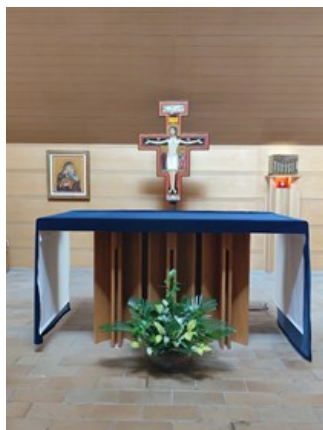
いう特別な小教区です。聖堂は木がふんだんに使われ明るい感じで、祭壇を正面および左右の三方から囲んでいます。アイコンのサテ祭壇天井のステンドグラスを通して聖フランシスコの祈りを捧げました。

トニオ（アシジの聖フランシスコの弟子）が聖堂入口で巡礼者を迎えます。太陽の向きによっては、祭壇天井のステンドグラスを通して陽が差し込み、サン・ダミアーノの十字架をやさしく包み込むそうです。



横浜教区 菊名教会（2月21日）

菊名教会は、アトンメントのフランシスコ会により創設されましたが、現在は教区に移管されています。横浜教区長ラファエル梅村昌弘司教は、この菊名教会出身です。守護の聖人パドヴァの聖アン



信徒協感謝サ

伊澤美由紀

2月11日 名古屋教区信徒使徒職協議会感謝ミサ松浦司教様の説教冒頭に、「52年続いた信徒協の活動はこれでおわるのではなく、新しいときにはいる時期です」との話し、聖霊からのささやきを感じ



じ、聞き入りました。要約筆記のご奉仕で布池教会に何う度にも、いつも神戸さんにお会いしては、お声かけくださいました。神戸さんのそのちよつとした心遣いの中にも神様の働きを感じ、神さまへの感謝を覚え、人を大切にする事を学ばせていただいたてきました。神さまのもとに一つに集まり感謝をささげるミサを通して、またあなたの愛を伝えるために派遣されているのだと思います。写真は満面の笑みの神戸さんです。感謝ミサ後におさめました。長い間のご奉仕、ご尽力、本当にありがとうございました。お疲れ様でした。

「灰を準備しますよ」「はいー」

香部屋係 新内飛鳥

2月18日に「灰の水曜日」をもって私たちは四旬節を迎えます。典礼色も紫色に変わり慎重深く過ごすことが勧められます。その日、私たちが額に受ける「灰」を、2月15日(日)にビジュ神父様はじめ司祭団の手ほどもと信徒の手で準備いたしました。かねてより大聖堂玄関で回収していた「去年の枝」をコンロに並べ点火します。当然ですが燃料などは一切使わず火のみで焼きます。去年の「受難の主日」にイエス様を歓迎した枝を各家庭で保管し、祈りのきっかけや黙想の手助けにされたことでしょうか。よく乾燥して、枝が燃え尽きたところでコンロから灰を回収します。回収された

灰の水曜日 二月十八日



「四旬節」について

川原 稔

● 四旬節とは何か

四旬節とは、主イエス・キリストの復活を祝う復活祭に備えるための四十日間の準備期間である。主が荒れ野で四十日断食された出来事に倣い、教会は回心と償いの時としてこの季節を定めてきた。『カトリック教会のカテキズム』(要理)は、四旬節を「回心の特別な時」と教え、洗礼の恵みを新たにする歩みへと信徒を招く。灰

の水曜日に受ける灰は、「あなたは塵にすぎない」との言葉とともに、罪から神へ立ち返る決意を象徴する。



■ 教会の教えと実践

教会法は、四旬節を悔い改めの時期と定め、特に灰の水曜日と聖金曜日の断食・節制を信徒の義務としている。また「教会の六つの戒め」は、定められた日に断食と禁欲を守ることを求める。これは十戒の第一戒「あなたの神である主を愛せよ」を具体的に生きる道である。祈り、断食、施しの三つは福音(マタイ6章)に基づく基本的実践であり、秘跡、とりわけゆるしの秘跡(告解)を通して、神との交わりを回復するよう勧められる。

まらない。第二バチカン公会議は、典礼と生活の一致を強調し、心の回心こそ本質であると示した。預言者ヨエルの「心を引き裂け」との呼びかけのとおり、神は形よりも心を求められる。節制や献金は自己目的ではなく、隣人愛へと向かう道である。キリストの十字架を黙想する中で、自らの罪と向き合い、神のいつくしみに信頼することが四旬節の中心である。

★ 結—復活への希望

こうして四旬節は、苦行の季節であると同時に希望の季節でもある。十字架の先に復活の栄光があるように、悔い改めの先には新しい命がある。教会はこの歩みを通して、信徒一人ひとりが洗礼の恵みを再燃させ、キリストとともに死に、キリストとともに生きる者となるよう導く。四旬節は、神の愛に立ち返り、復活の喜びをより深く味わうための、恵みに満ちた旅路なのである。



■ 内面的刷新への招き
しかし四旬節は外的行為にとど



秋元恭子

今は四旬節。また、冬期オリピックが賑やかに開催されました。金メダルを目指して選手各々が絶え間ない努力を重ねて磨き上げ、極限まですべてを賭けて勝負しました。メダルといえは、私たち信仰者にとっては、聖パウロが「わたしは戦いを立派に戦い抜き、決められた道を通り、信仰を守り抜きました。今や義の栄冠を受けるばかりです。主が来られるのをひたすら待ち望む人には誰にでも授けてくださいます。」(テモテ4章7・8)とあります。私たちにも用意されている金メダル以上の来るべき義の栄冠目指して、これを道、真理、命である主なる神に向かって日々ひたすら走りましょう。信、望、愛をもつて。主を求めらる者には必ず与えられる金の栄冠を授けていただきます。教会の仲間たちと励まし合いながら。何と与えぬしは神なのです。

典礼一口メモ

香部屋の窓から 第90回

「四旬節の犠牲」のお話

典礼委員長 新内飛鳥

この話は典礼というよりは信仰生活に関する事柄ですが、典礼が

そもそも信仰生活の頂点に位置していることがありますから違和感なくお伝えすることにします。降誕節が終わると教会は年間の暦を迎えます。そして灰の水曜日を境に四旬節に移って行きます。四旬節には典礼色も紫に変わります。四旬節には典礼色も紫に変わります。かつかつユダヤの民が救い主の訪れを心待ちにし日々の暮らしをつましく過ごしたように、私たちは聖週間を迎える前の時期を節制の心で生きるのです。伝統的に四旬節の間を慎み深く過ごすために「四旬節の犠牲」を定めます。これは誰かに約束するというのではなくて一人一人が自分で決めるのです。

生々しい例えですが、普段晩酌の習慣のある人がお酒を我慢するのだとか、おかずを一品減らすのだとかです。僕は学生の頃「自分の部屋の暖房を使わない」と決めて取り組んだことがあります。先輩や友達が部屋を訪ねて来た時に「寒い」と言われ言い訳に困ったことを思い出します。自分自身も何か犠牲をささげることで主の歩んだ受難の道を体験するには大袈裟ですが、苦しみを黙想するのです。教会学校で関わったある子は四旬節で奉げた我慢で「愛の献金」を貯めました。合理的なことを言えば四旬節の犠牲にはそう

洗礼志願式



いった効果もあるのです。ですが、ここは合理性を意識しない方がいいですね。四旬節を慎み深く節制の心で生活することを助ける方法ととらえた方がいいでしょう。主であるイエス・キリストの受難に思いを馳せるのもさることながら苦しんで生活している人にとめてその苦しみを共に生きるといった気持ちを味わい、黙想を深めることが出来ると思います。

教会学校・中高生会
シスター濱田氏による二十六
聖人のお話





新たな南山教会の植樹配置図

- | | |
|--------------|---------|
| ①ロウバイ | ②ミカン |
| ②スモークツリー | ④沈丁花 |
| ③枝垂れ花桃 | ⑤沈丁花 |
| ④サンザシ | ⑥沈丁花 |
| ⑤菊枝垂れ桜 | ⑦沈丁花 |
| ⑥ハナミヅキ | ⑧つるバラ |
| ⑦カリステモン | ⑨つるバラ |
| ⑧仙台枝垂れ桜 | ⑩つるバラ |
| ⑨仙台枝垂れ桜(大) | ⑪つるバラ |
| ⑩つばき | ⑫つるバラ |
| ⑪つばき | ⑬つるバラ |
| ⑫十月桜 | ⑭つるバラ |
| ⑬十月桜 | ⑮芝生 |
| ⑭イチジク | ⑯芝生 |
| ⑮十月桜 | ⑰ブドウ |
| ⑯キンバイカ | ⑱ブドウ |
| ⑰枝垂れ桜 | ⑲モッコウバラ |
| ⑱レモンツリー | ⑳モッコウバラ |
| ⑲八重紅枝垂れ桜 | ㉑季節ごとの花 |
| ※ひまわり、コスモスなど | |
| ⑳キンカン | ㉒バラ 13本 |
| ㉑香り土佐水木 | ㉓芝生 |
| ㉒ライム | |



第11回小教区宣教師牧評議会

3月1日

司祭団より

1. 司祭講話を第5日曜日に20分程度の司祭講話を行う。主任司祭と助任司祭が担当する。

2. 聖書リレーを行う。聖書の読む箇所を決めて、毎週聖書を読む家庭をリレーしていく。例えば、今週は創世記の1章、来週は創世記の2章というように。毎週、勉強のポイントも提示していく。17時、8時、10時の各ミサごとに行う。

3. 木曜日を事務の内勤日として、売店業務を行わないようにする。

4. 4月7日から4月22日まで主任司祭不在。

報告・連絡事項

1. 召命祈禱会から（召命祈禱会）

召命のために神言会の神父様をお招きし、南山教会の場所をお借りして、月一度祈りをおこなっている会です。ビジュ神父様のご考慮によつて5月より南山教会の活動としていただけることになりました。行う曜日は神父様と相談中です。

2. 3・4月予定確認（信徒代表）

3月14日典礼委員会、3月15日

四旬節黙想会・共同回心式、3月29日枝の主日小教区宣教師牧評議会、4月2日聖木曜日（洗足式）、4月3日聖金曜日、4月4日復活徹夜祭、4月5日復活祭・新役員紹介・パーティー、4月12日教会周辺清掃。

3. 3月15日四旬節黙想会・共同回心式について（主任司祭）

ミサは9時30分（道行き後に）開祭、8時と英語ミサ10時のミサはありません。

合同ミサ（共同祈願英語とベトナム語）

ミサ司式と黙想会担当 谷崎新一郎神父様 コンベンツアル聖フランシスコ修道会管区長

講話後に共同回心式

4. 教会の設備について（営繕委員会）

業者による樹木の剪定、伐採が終了した。

前回の月報でもお伝えした通り、倒木危険個所など伐採が必要なたった。

本日司祭団による準備と皆さんのご奉仕により、教会敷地内の植樹（バラやしだれ桜等の低木の植樹）を行った。植えて頂いた樹木は次世代まで教会を彩り、100周年を迎えた際にも満開の花を咲かせることと思う。その為にも今後は

定期的な剪定を行い管理していくことが必要となる。

ら参加できます。大聖堂入口に募箱を置きます。

5. 名古屋マツクのバザー手伝いについて（信徒代表）

10. 復活徹夜祭時の答唱詩編とアレルヤ唱の歌い方について（典礼委員会から）

6. 2月7日（土）教区社会委員会には、他の委員会とバッティングしたため出席ができませんでした。どなたか出席なさった方がおいででしたら状況をお知らせください。議事録については、後日連絡がある予定。

11. その他
英語ミサの時間変更についてアンケートを実施し、90%は9時希望11時15分は参加者が今の3分の1に減る見込み。英語ミサの対応司祭も9時を現段階では希望引き続き検討していきます

7. 2月11日（水）に信徒使徒職協

審議・相談事項

議会議休の感謝ミサが松浦司教様司式で布池カテドラル捧げられ、ミサ終了後に感謝の茶話会が地下ホールで行われた。今後の活動への考え方などは、スマホニュースの3月4月号の松浦司教巻頭言を参照のこと。休止後の活動については、順次教区ニュース等に発表がある予定。資料あり

1. 来年度信徒代表の選出について（信徒代表）
マリア会とヨセフ会からの推薦結果を受け、検討した結果 松浦典文氏に来年度からの2年間信徒代表を引き受けていただくことになった。

8. 3月8日（日）14時、城東ブ

※評議会規約第5条（一）信徒代表の選出には、ヨセフ会、マリア会から信徒代表の任期満了の3ヶ月前までに各1名推薦し、本会にて検討する。信徒代表の任期満了の3月に、本会の議を経て、主任司祭が任命する。その任期は2年とする。再任を妨げない。但し、その任期は、最長4年を限度とする。信徒代表に任命された者は、各種団体の代表を兼務するこ

9. 洗足式について（典礼委員会から）

4月2日 聖木曜日に洗足式を行います。信徒全体から12名募集します。初聖体受けたお子さんか

4月2日 聖木曜日に洗足式を行います。信徒全体から12名募集します。初聖体受けたお子さんか

4月2日 聖木曜日に洗足式を行います。信徒全体から12名募集します。初聖体受けたお子さんか

とは出来ない。

2. ご復活パーティーについて(信徒代表)

「BBQはヨセフ会の有志でお願いします」、「サンドイッチとフルーツはマリア会の有志でお願いします」、「おにぎりは教会学校で50個手配してください」、「コーヒーシヨップは、いつもどおりに飲み物とケーキを提供してください」、「これ以外に何か提供できる方は、事務にお申し出ください」場所は中庭です。

3. 過越の三日間の典礼開催時刻について(典礼委員会)

4月2日聖木曜日18時30分、4月3日聖金曜日18時30分、4月4日復活徹夜祭18時30分

例年19時であったが、以下の理由で30分前倒しにしたい。

①多くの方に参加していただきたい(仕事帰りにちょうど寄れる時間、また、高齢者も参加可能な時間)。

②徹夜祭は時間がかかるため、すこしでも早い時間にみなさんを帰宅させたい。

4. イースターエッグについて(典礼委員会)

昨年同様に中高生会教会学校並びに関係者有志で準備していただくのと同時に、卵アレルギーを考慮して今回からイースターエッグ

にこだわらず、チョコレートを作ることにしました。

5. 復活徹夜祭時 蝋燭について(典礼委員会)

電池式の蝋燭も準備しました。ヨセフ様像・マリア様像側に座っていたいただきます。普通の蝋燭の方は中央ブロックに座っていただきます。(火を配る関係)どちらの蝋燭にするかは自由に選んでいただけです。席はヨセフ会で誘導をお願いします。

6. 4月5日(日)復活の主日のミサ時間について

9時30分共同体合同ミサを予定8時と英語ミサと10時のミサは行わない。

(英語と日本語朗読、共同祈願は日本語・英語とベトナム語)

7. 信徒の地区別集會について(主任司祭)

教会の信徒を郵便番号の順にくつかの地区に分け、各地区に指導司祭をつけ、定期的に集會を開いていくことを考えている。現在、信者名簿のデータベースで70人程度ずつのグループの作成を試みている。6月の信者全体集會までに叩き台を作りたい。

8. 75周年記念誌について(記念誌編集委員長)

PDFで内容を確認した。今後印刷所にデータを持ち込む。

9. ミサ時刻の変更について(信徒代表)

10時ミサを9時半に移行することについて審議を継続、次回評議会で話し合います。

10. 各会の次年度代表について(信徒代表)

各会の代表について、3月28日までにメール、または、紙面にて信徒代表に知らせしてほしい。氏名、電話番号、携帯電話番号、メールアドレスをご記入いただきたい。

社会委員会として、信徒協は休止となりますが、城東ブロック会議委員と一粒会などへの参加があるため、選出自体は今まで通りの枠および人数でお願いします。

11. その他

ミサの中での献金額報告を止めることとなりました。

教会のホームページのメンテナンスを信徒の皆さんにご協力いただきたい。ご協力いただける方をお知らせにて募ります。

26年度の行事予定表を3月29日までに事務所に提出してください。

樹木の植樹や各地区の集いなどに関して、100周年に向けた取り組みとして75周年誌に掲載します。

典礼奉仕者の会…典礼に関わる

方々(朗読・先唱など)を募集しますので、ご興味ある方は事務所までお越しください。

各会報告

1. オルガン管理委員会

2月8日に「教会学校の子供達とオルガンの集い」を開催しました。

子供たちと保護者の皆さんにパイオルガンのしくみを説明し、パイプ室の見学と実際にパイプオルガンを弾く体験をしてもらったことができました。

2. ファイリピングループ

南山教会のファイリピンコミュニティが、3月31日に名古屋教区の教会へ巡礼に行つてきます。

3. 中高生会

3月8日は終業式 3月22日にポーリングカカラオケに行きます。

4. 教会学校

2月8日 水谷さんによるパイオルガンの集い。

2月15日 シスター濱田氏による二十六聖人のお話。たくさんの親子で参加し、27のローソクをお捧げしました。

2月22日 名古屋教区教師会にリーダーが参加しました。

次回 3月29日

隠されている宝 ミサ聖祭

ポルトマウリチオの聖レオナルド

(フランシスコ会)

ミサといういと聖なるいけにえの主要な卓越性は、ゴルゴタの十字架上で捧げられたものと、本質的に、しかも最高度に、同じであるという点に存しています。

違いはただ、十字架のいけにえが、流血を伴い、一度限りであり、そしてそのとき、世界のあらゆる罪の贖いを完全に成し遂げたのに対して、祭壇上のいけにえは、流血を伴わないいけにえであり、何回も限りなく繰り返されることが可能で、イエスがゴルゴタでわたしたちのために支払ってくださったあの普遍的な贖いを個々の人と場合に適用するために制定されたという点にあります。

ですから、流血のいけにえは罪の贖いの手段であり、無血のいけにえはその罪の贖いをわたしたちのものとするのです。

つまり一方はわたしたちの主キリストの功德の宝庫を開かせ、他方はその功德の宝庫を実際に利用させてくれるのです。

それゆえ、ミサの中で、贖い主のご受難とご死去の単なる象徴や記念が行なわれるのではなく、ゴルゴタで執り行われた、いと聖なる業とまったく同じものが、真実な意味において、執り行われるのです。

日本語訳 庄司篤神父

(フランシスコ会)

信者の消息

帰天

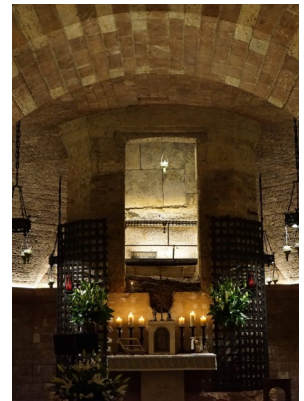
神の栄光にあずかれますように

インマクラータ・マリア 森 孝子 (96歳)

聖フランシスコ没後800年を記念する「聖フランシスコ年」

2026年1月10日から2027年1月10日

聖フランシスコの聖遺物が没後800年である今年、2月22日から3月22日まで、お墓のあるアジジの聖フランシスコ大聖堂で公開されています。これまでも巡礼者は地下礼拝堂にて聖フランシスコの墓を見ること



2026年3 - 4月行事予定表

	教会典礼暦	南山教会行事	各会活動	教区行事・その他
3月	<p>聖ヨセフの月 19(木)聖ヨセフ 25(水)神のお告げ</p>	<p>15(日)四旬節黙想会・共同回心式 (9:30 ミサのみ)</p>	<p>1(日)小教区宣教司牧評議会 (土)典礼委員会 6(金)マリア会例会(懇談会) 8(日)中高生会卒業式・終業式 教会学校卒業式・終業式 28(土)子ども部屋 (日)ヨセフ会班長会・エマオの会 (土)要約筆記付きミサ</p>	<p>8(日)城東ブロック会議 21(土)レジオマリエ名古屋クリア 21(土)司教座聖堂献堂記念日</p>
4月				